

# 2009年3月期 第1四半期 決算説明会



トヨタ自動車株式会社  
2008年8月7日

# 将来予測・インサイダー取引について

本資料には、当社(連結子会社を含む)の見通し、目標、計画、戦略などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績または展開と大きく異なる可能性があります。なお、上記の不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- ◆日本、北アメリカ、ヨーロッパおよびトヨタが営業活動を行っているその他の国の自動車市場に影響を与える経済情勢、市場の需要ならびにそれらにおける競争的環境
  - ◆為替相場の変動、特に日本円、米ドル、ユーロ、豪ドル、カナダドルおよびイギリス・ポンドの相場変動
  - ◆経営陣が設定したレベル、またはタイミングどおりに生産効率および向上と設備投資を実施するトヨタの能力
  - ◆トヨタが営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更で、特に貿易、環境保全、自動車排出ガス、燃費効率、安全性の面などにおいてトヨタの自動車事業に影響を与えるもの、または将来の訴訟やその他の法的手続きを含めたトヨタのその他の営業活動に影響を与える法律、規制及び政府政策の変更など
  - ◆トヨタが営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ
  - ◆タイムリーに新商品を開発し、それらが市場で受け入れられるようにするトヨタの能力
  - ◆トヨタが材料、部品、資材などを調達し、自社製品を製造、流通、販売する主な市場における、燃料供給の不足、交通機能のマヒ、ストライキ、作業の中断、または労働力確保が中断されたり、困難である状況
- 以上の不確実性および変動要素全般に関する追加情報については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書(フォーム20-F)をご参照ください。

## インサイダー取引に関するご注意:

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家(第一次情報受領者)は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています(金融商品取引法166条)。同法施行令により、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または、証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法(TDnetの適時開示情報閲覧サービスおよびED-NET公開WEBサイト)により掲載された時点をもって「公表」されたものとみなされます。

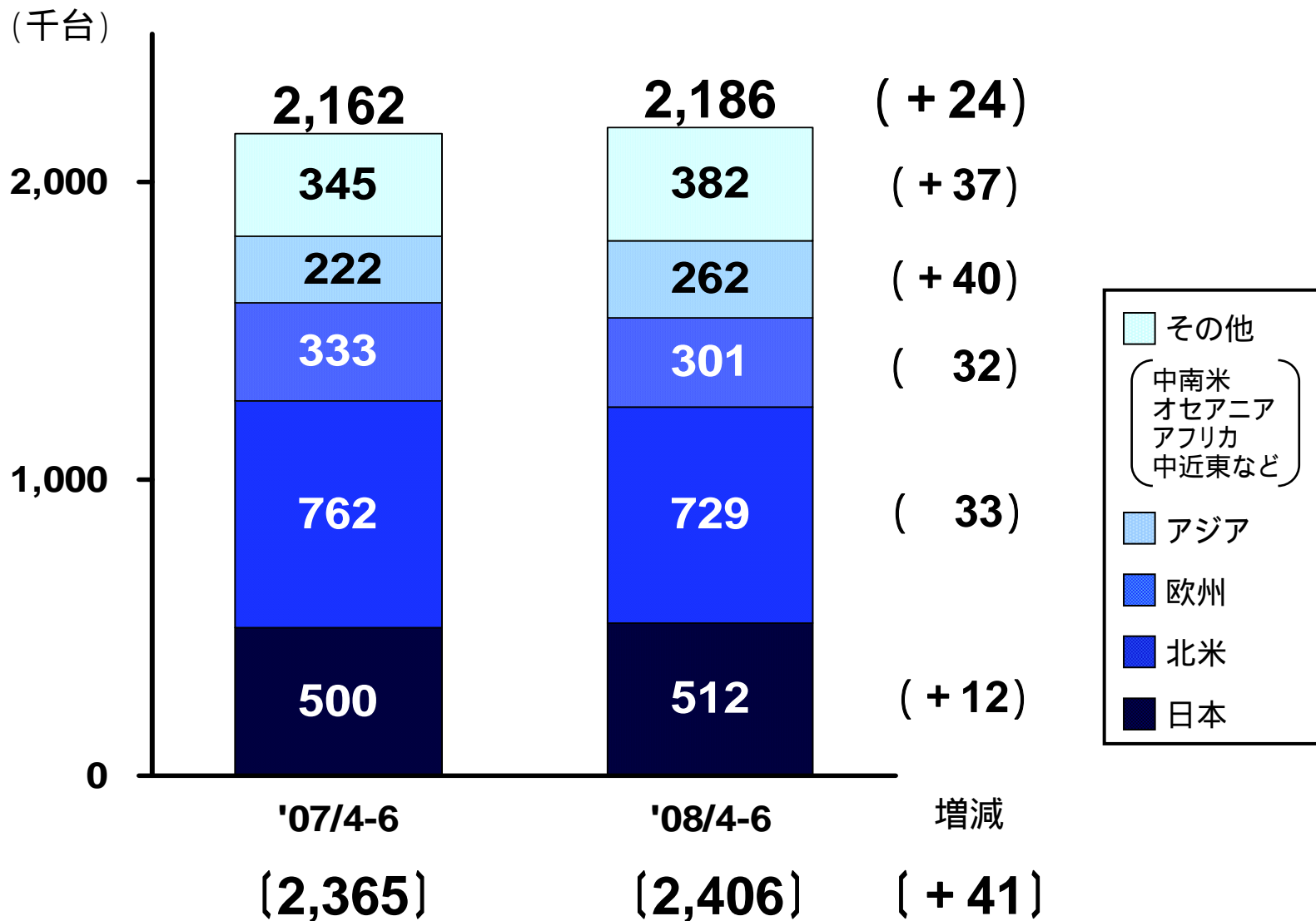
**専務取締役**

**伊地知 隆彦**

**2009年3月期 第1四半期**

**【実績】**

# 連結販売台数



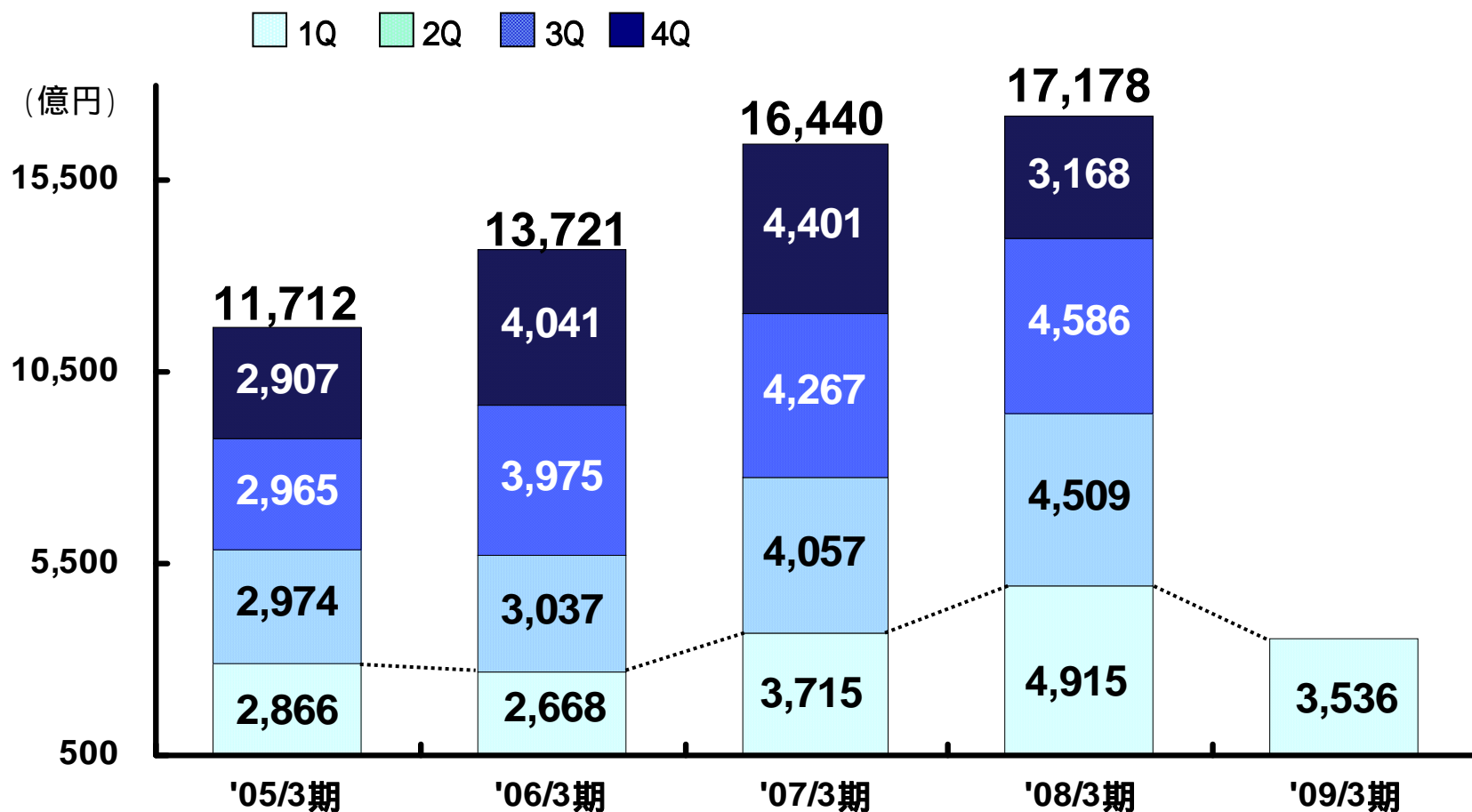
〔 〕は総販売台数(小売)

# 連結決算要約

(単位: 億円)

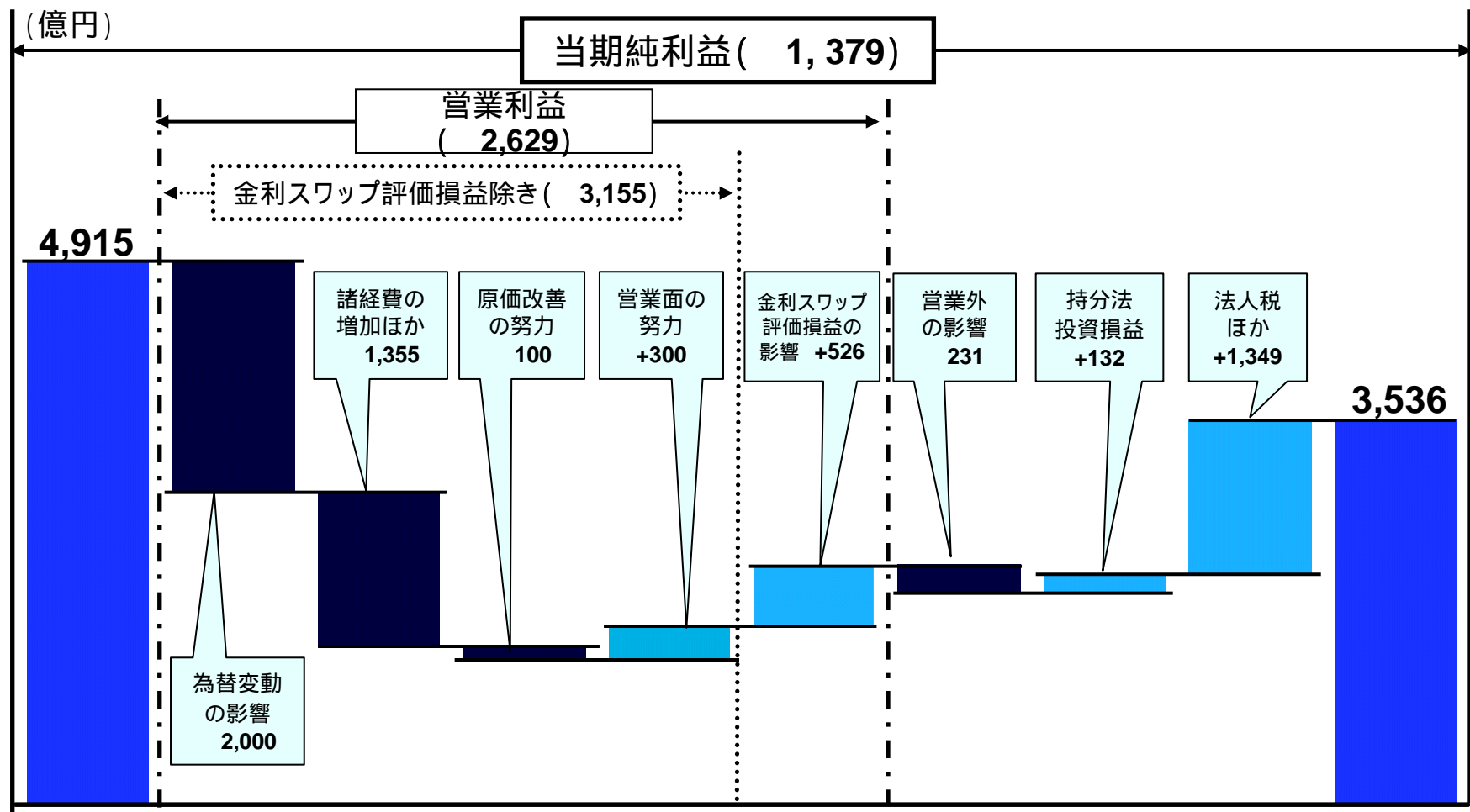
	当第1四半期 ( '08/4-6 )	前年同期 ( '07/4-6 )	増 減	
売上高	62,151	65,226	3,075	4.7%
営業利益	4,125	6,754	2,629	38.9%
税金等調整前 当期純利益	4,530	7,390	2,860	38.7%
当期純利益	3,536	4,915	1,379	28.1%
為替レート	ドル 105円	121円	16円の円高	
	ユーロ 163円	163円	-	

# 当期純利益の推移



・先進国市場の減速、原油価格・原材料価格の高騰など、  
厳しい経営環境の中、3,536億円の当期純利益を計上

# 連結当期純利益増減要因



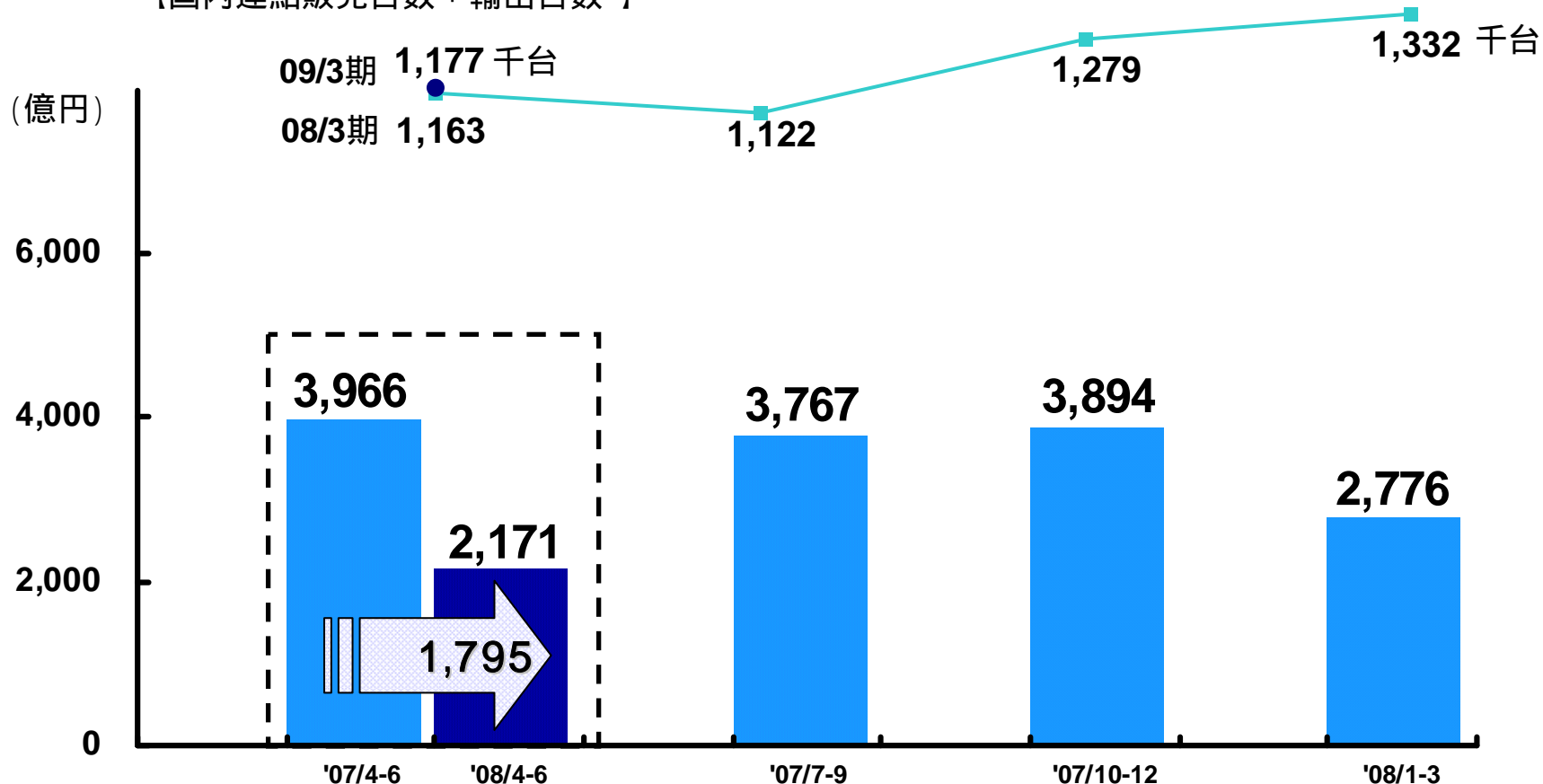
< 諸経費の増加ほか 内訳 >

研究開発費の増加 .....	52	労務費の増加 .....	218
減価償却費および 設備関連費用 .....	22	その他 .....	1,063



# 所在地別営業利益：日本

【国内連結販売台数 + 輸出台数\*】

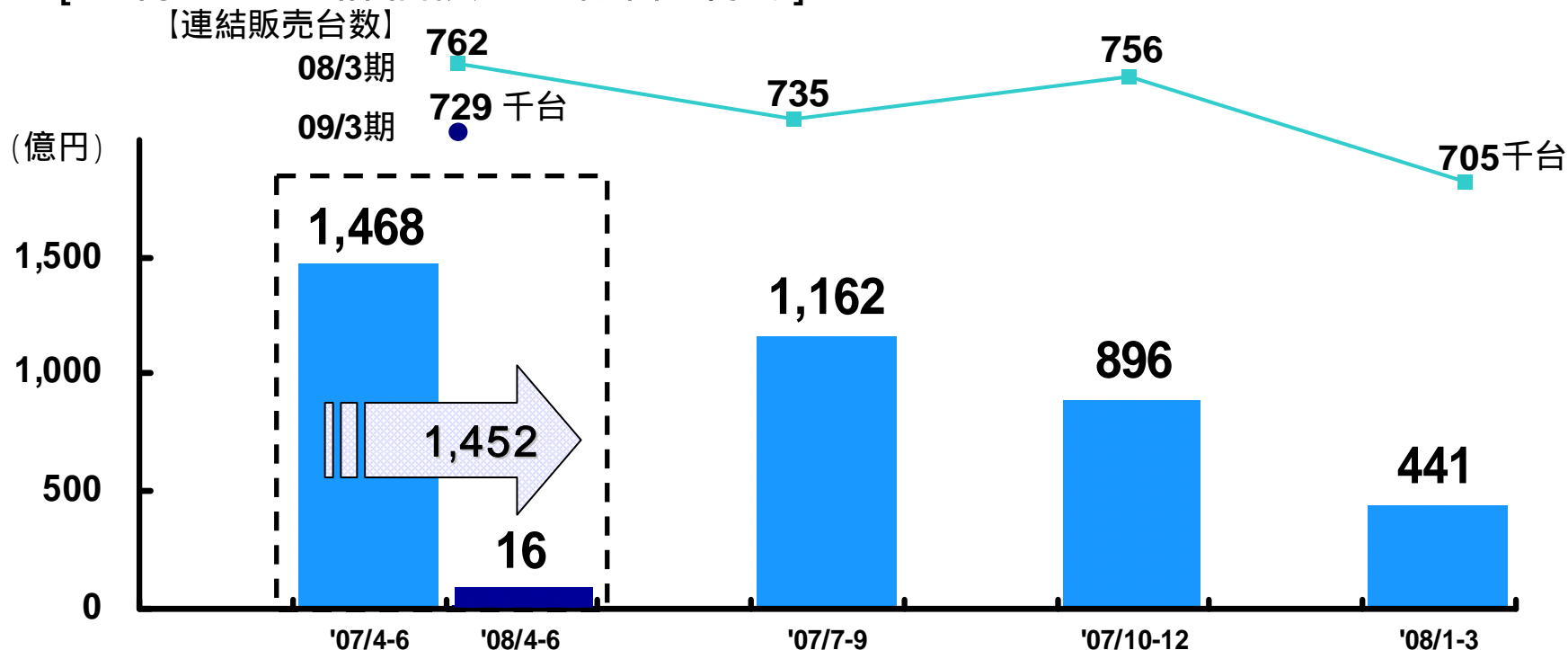


・クラウンやアルファード・ヴェルファイアなど新型車の販売は好調に推移したものの、米ドルに対する円高による為替変動の影響などにより、減益

\* 単独の海外への出荷台数

# 所在地別営業利益：北米

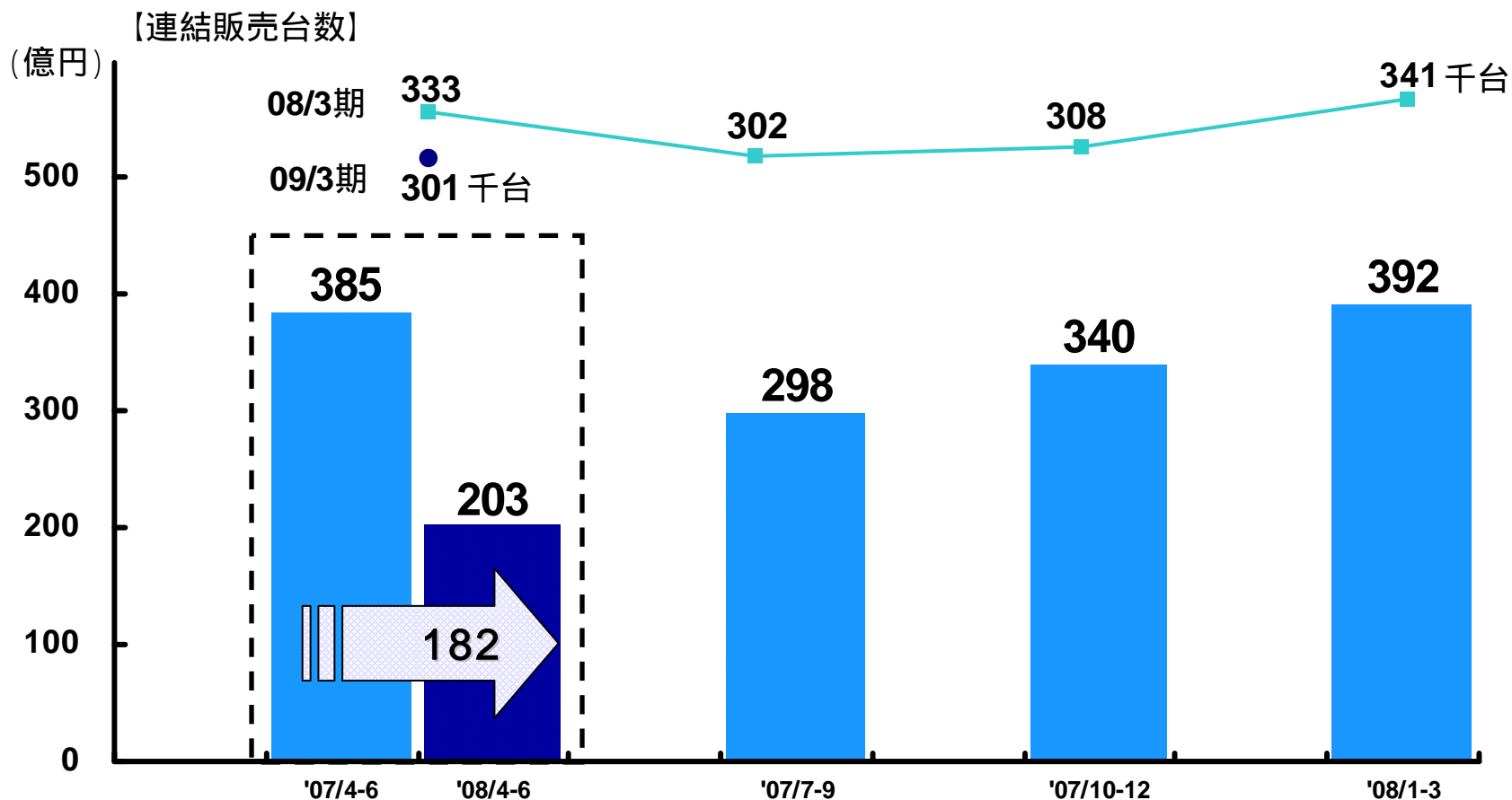
[金利スワップ評価損益の影響を除く]



金利スワップ取引などの評価損益	134	675	223	260	565
上記を含む営業利益	1,602	691	939	636	124

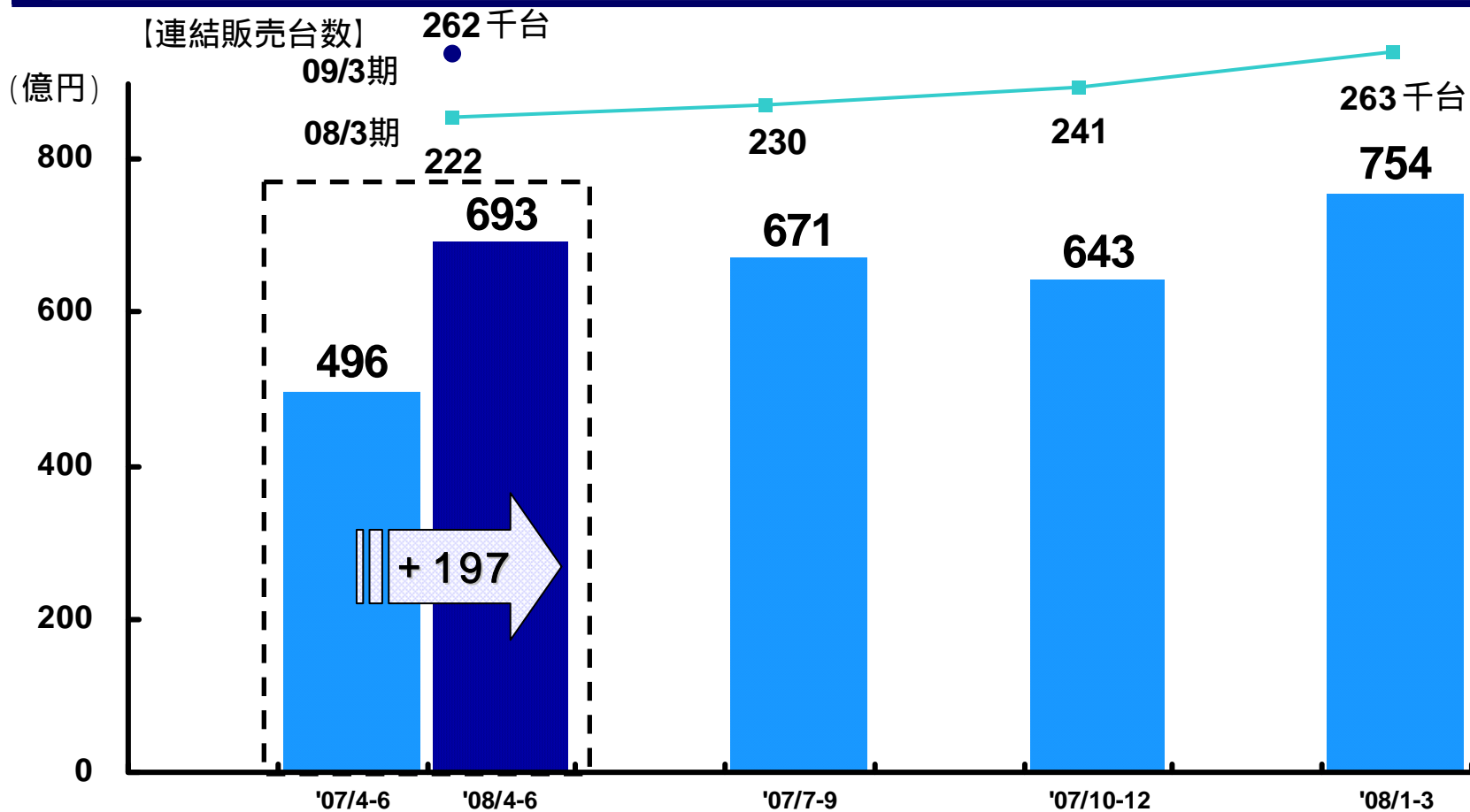
- ・急激な需要変動に伴う台数減やコンパクトへのシフトにより、減益
- ・金利スワップ取引などの評価損益を含めた営業利益は、691億円

# 所在地別営業利益：欧州



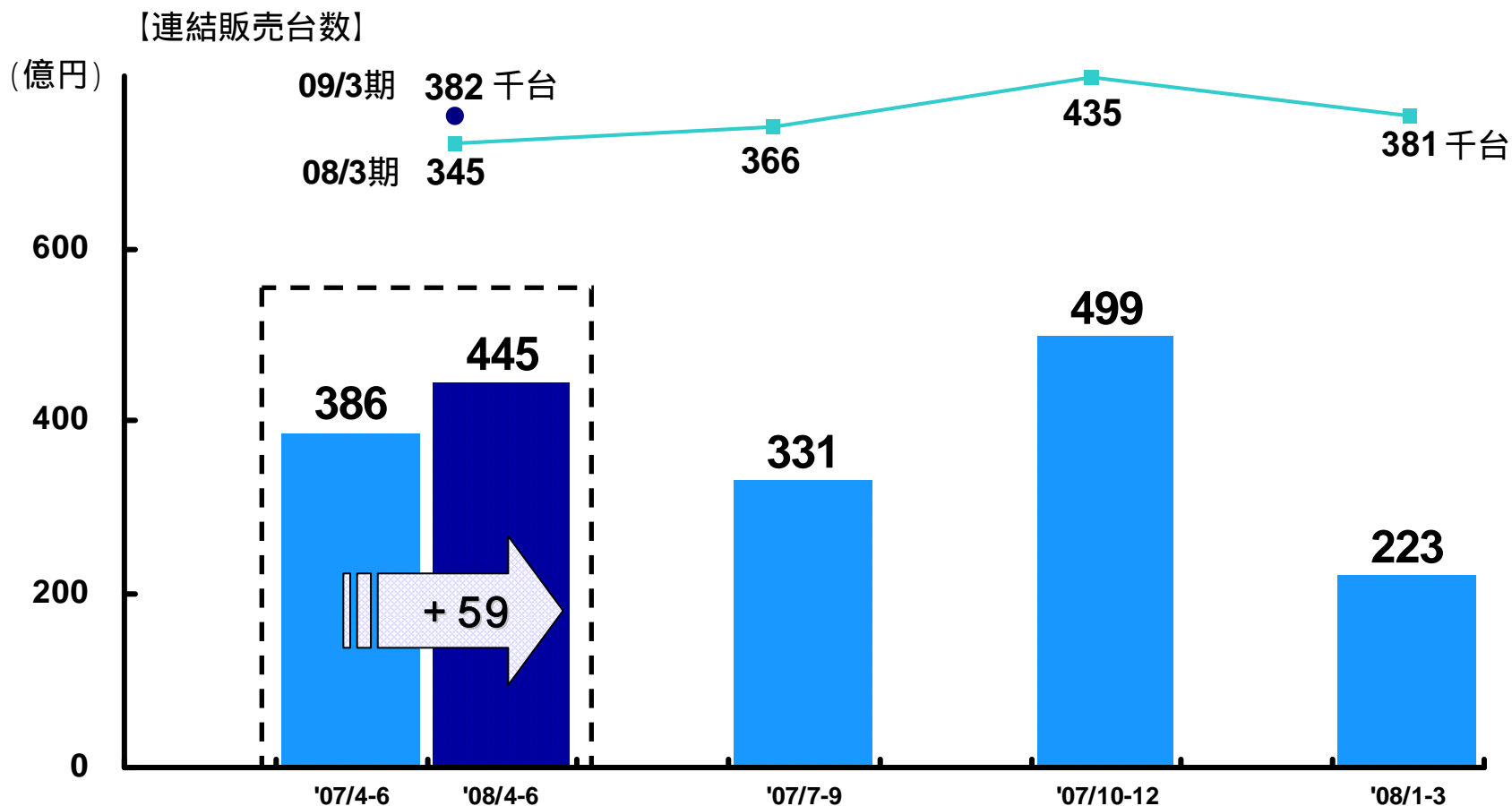
- ・西欧は市場の低迷により販売台数が減少
- ・ロシアなど東欧では好調な販売を継続

# 所在地別営業利益：アジア



・主にインドネシアでの販売が好調に推移し、増益

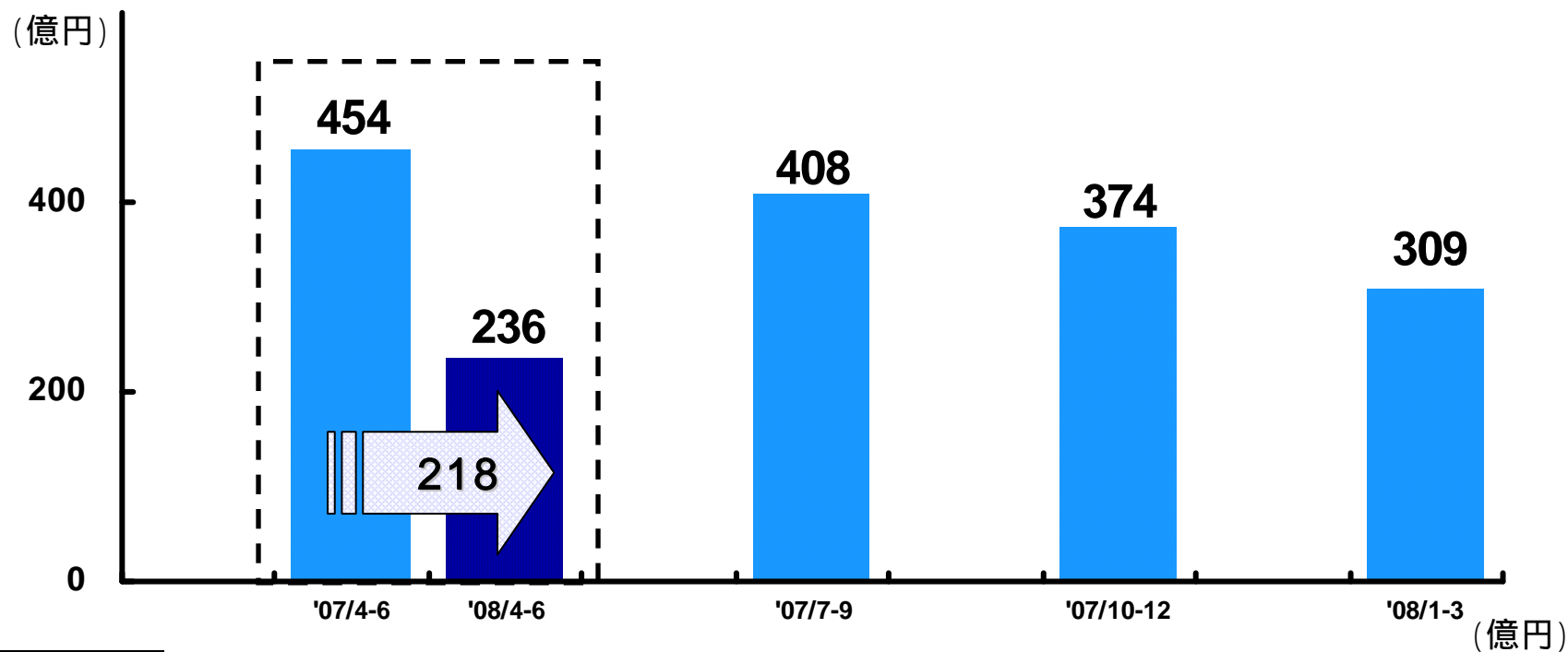
# 所在地別営業利益：中南米・オセアニア・アフリカ<sup>13</sup>



・主にブラジルやオーストラリアでの販売が好調に推移し、増益

# 事業別セグメント：金融

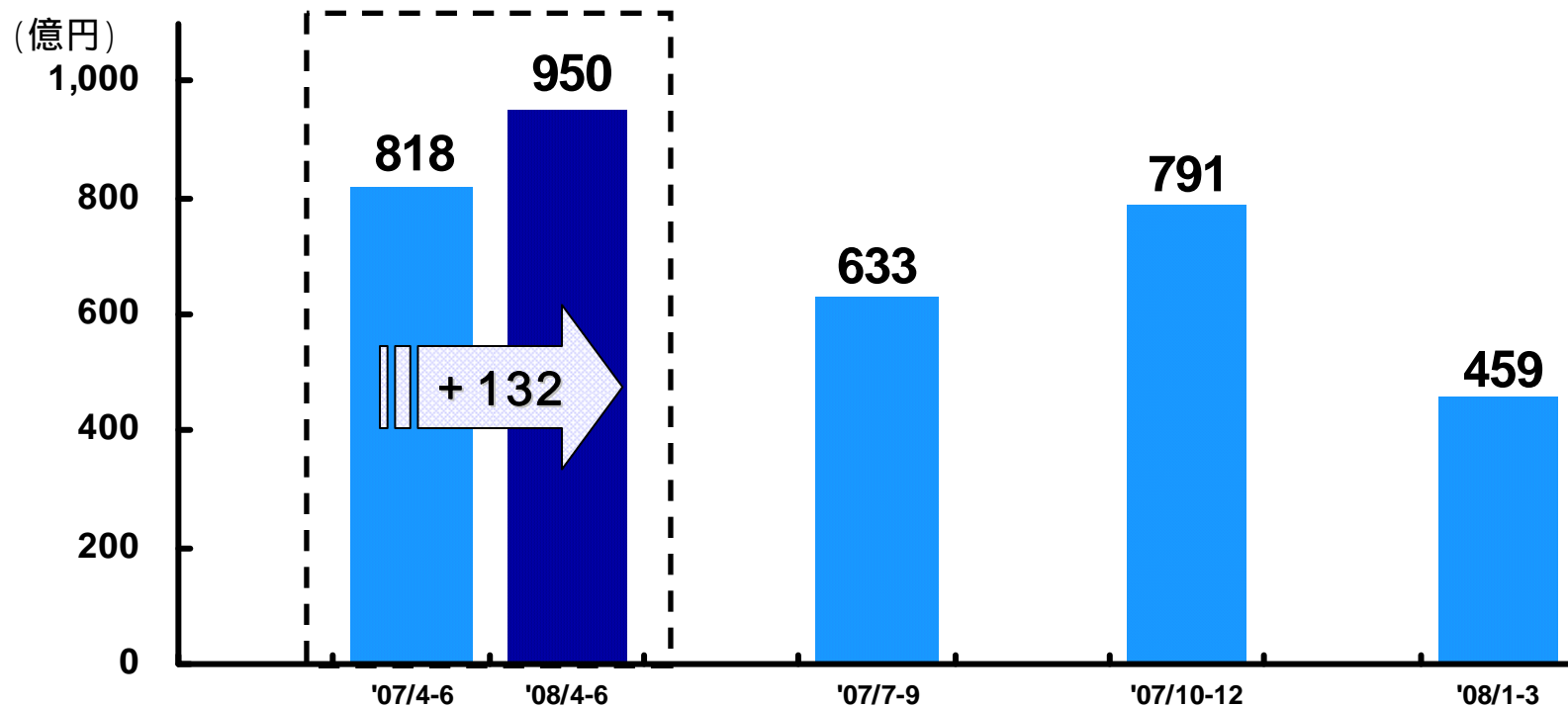
[金利スワップ評価損益の影響を除く]



金利スワップ取引などの 評価損益	29	555	113	165	431
上記を含む営業利益	483	791	295	209	122

- ・貸倒引当金・残価損失引当金を積み増し
- ・利鞘は引き続き拡大

# 持分法投資損益



内、中国 (億円)	'07/4-6	'08/4-6	'07/7-9	'07/10-12	'08/1-3
	147	199	157	166	202

・主に中国会社の業績が好調に推移したことにより、増益

# 单独決算要約(日本基準)

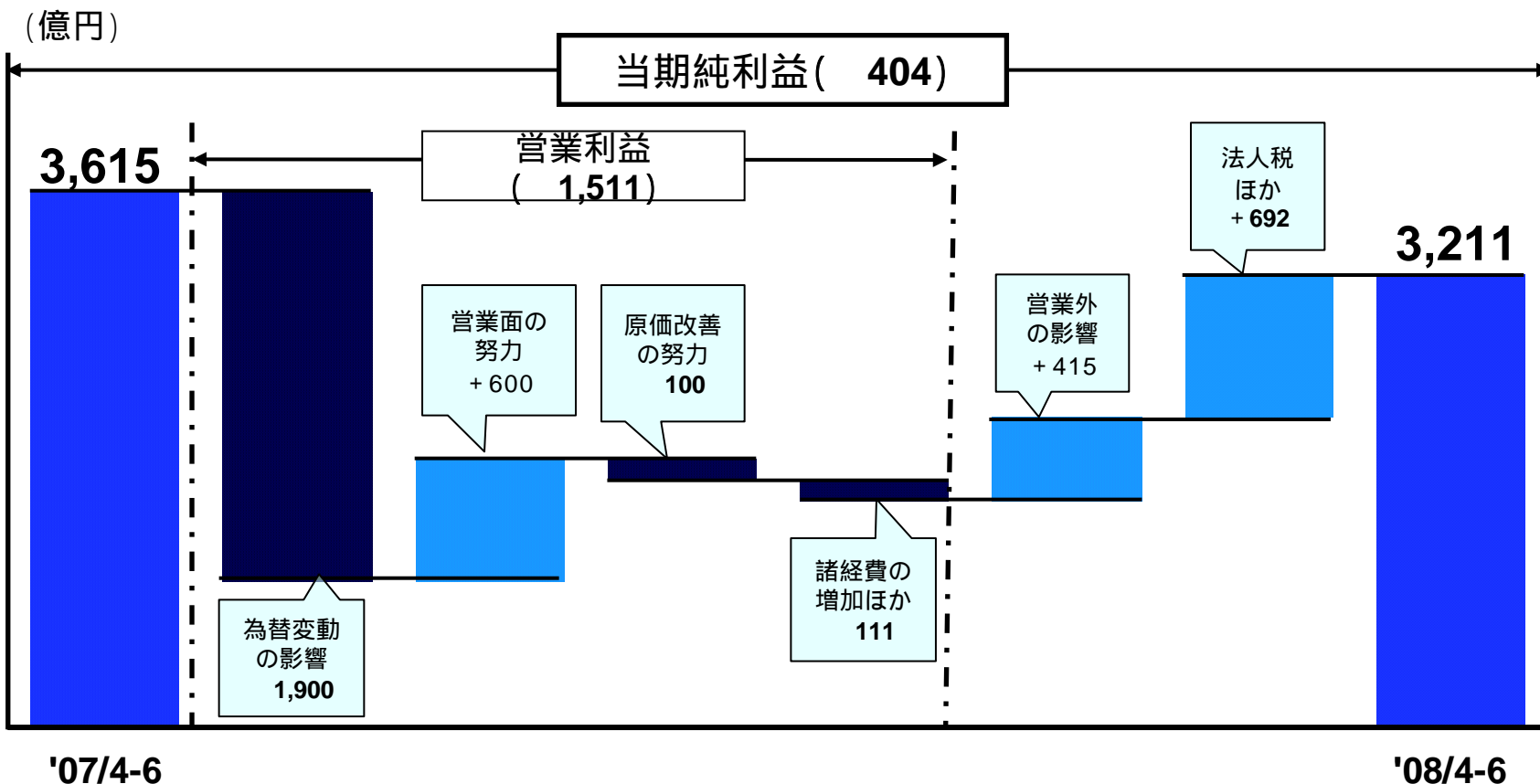
16

(単位:億円)

	当第1四半期 ( '08/4-6)	前年同期 ( '07/4-6)	増 減	
売上高	28,905	29,088	183	0.6%
営業利益	1,735	3,246	1,511	46.5%
経常利益	4,014	5,110	1,096	21.4%
当期純利益	3,211	3,615	404	11.2%



# 単独当期純利益増減要因



## < 諸経費の増加ほか 内訳 >

研究開発費の増加 .....	55	その他.....	98
減価償却費および 設備関連費用 .....	+ 48		
労務費の増加 .....	6		

## 急激な需要変動への機動的な対応

- ・低迷するトラック市場への対応  
生産停止による在庫適正化  
工場稼働率の向上
- ・コンパクト車の需要の高まりへの対応



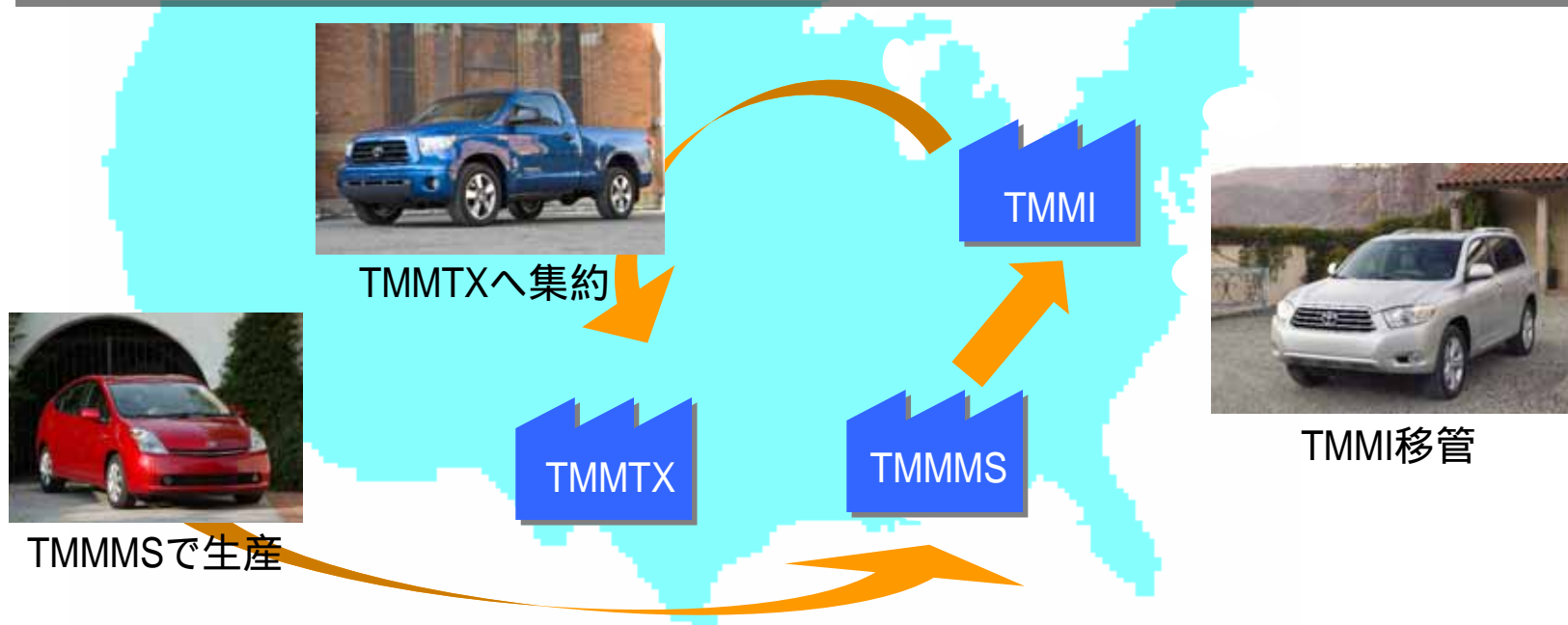
工場	対応策	狙い
インディアナ工場 テキサス工場 アラバマ工場	8月初旬～3ヶ月間 生産停止	在庫適正化
カナダ工場 NUMMI	コンパクト車の増産	強い需要への対応
日本	コンパクト車の供給拡大	強い需要への対応

# 北米における生産体制の再編

19

## 中長期を見据えた抜本的な対策

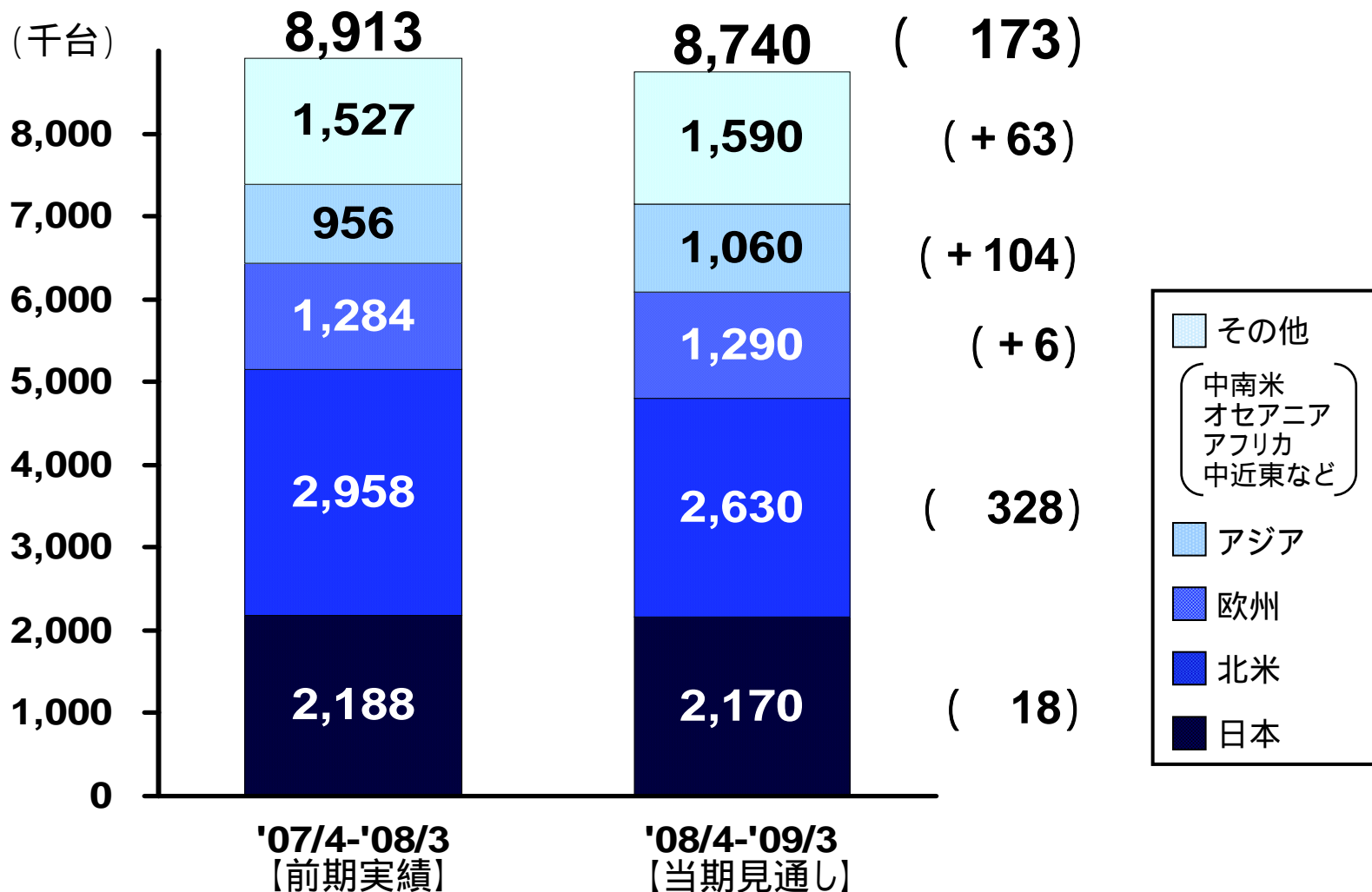
- ・「大型車(トラック) 小型・HV車への需要シフト」に迅速かつフレキシブルに対応  
中長期的な成長市場である北米における収益基盤を再構築



**2009年3月期 第1四半期**

**【通期見通し】**

# 通期見通し: 連結販売台数



・上記に含まれない中国などの非連結販売台数 : 170千台増加の見通し

# 通期見通し: 連結決算

(単位: 億円)

	当期見通し ( '08/4-'09/3 )	前期実績 ( '07/4-'08/3 )	増 減	
売上高	250,000	262,892	12,892	4.9%
営業利益	16,000	22,703	6,703	29.5%
税金等調整前 当期純利益	17,000	24,372	7,372	30.2%
当期純利益	12,500	17,178	4,678	27.2%
為替レート	ドル	105円	114円	9円の円高
	ユーロ	161円	162円	1円の円高

# 当期見通し増減要因(連結決算)

23

(単位:億円)

	営業利益	
前期実績 ('07/4 ~ '08/3)	22,703	
	今回見通し	期首見通し
営業面の努力	1,000	+ 1,800
原価改善の努力	0	0
為替変動による影響	4,100	6,900
諸経費の増加ほか	1,603	1,603
合計	6,703	6,703
当期見通し('08/4 ~ '09/3)	16,000	

# 通期見通し：設備投資、減価償却費、研究開発費

24

(単位：億円)

	設備投資	減価償却費	研究開発費
連結計	14,000 ( 802)	11,000 (+576)	9,200 ( 388)
日本	8,200 ( 431)	6,900 (+769)	
北米	3,200 ( 143)	2,100 (+65)	
欧州	1,400 (+241)	1,000 ( 10)	
アジア	600 ( 484)	600 ( 212)	
その他	600 (+15)	400 ( 36)	

( )内は'07/4-'08/3実績からの増減



# 通期見通し: 単独決算

25

(単位: 億円)

	当期見通し ( '08/4-'09/3 )	前期実績 ( '07/4-'08/3 )	増 減	
売上高	119,000	120,792	1,792	1.5%
営業利益	5,000	11,086	6,086	54.9%
経常利益	9,800	15,806	6,006	38.0%
当期純利益	7,700	11,381	3,681	32.3%

# 通期見通し:台数等(トヨタ・レクサス)

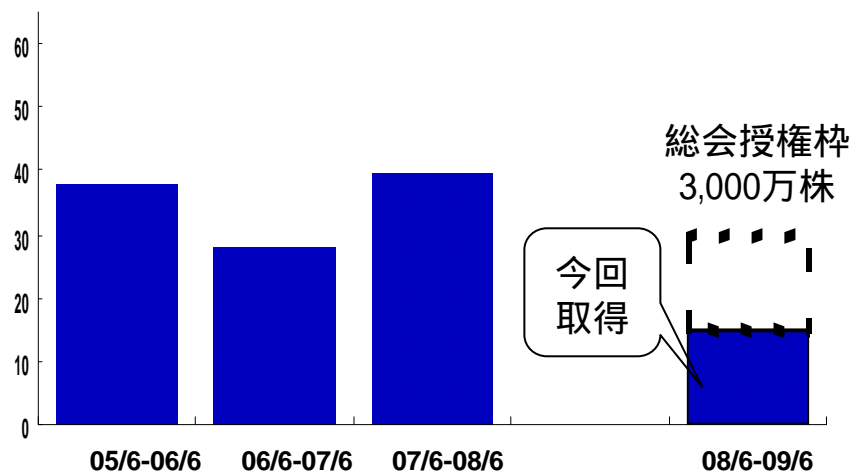
		当期見通し ( '08/4-'09/3 )	前期実績 ( '07/4-'08/3 )
生産	国内	4,083 千台	4,264 千台
	海外	4,360	4,424
合計		8,443	8,688
国内販売		1,560	1,595
輸出		2,600	2,708
海外現地販売		7,000	6,923
住宅		5,000 戸	4,622 戸

## 自己株式の取得

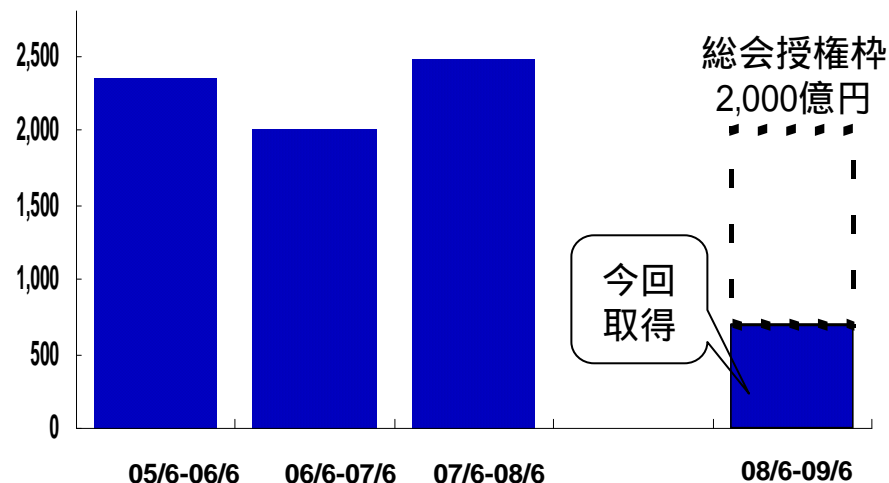
1,500万株 (上限)  
700億円  
期間: 8月11日 ~ 8月21日

### 自己株取得の推移

株式数 (百万株)



取得額 (億円)



・資本効率の向上を目指し、自己株式の取得を継続

# 2009年3月期 第1四半期 決算説明会



トヨタ自動車株式会社  
2008年8月7日